

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！

information
いろいろ

情報板

引き続き台風に警戒を

今年も、台風は日本各地で猛威を振るっており、特に台風15号においては、記録的暴風により、千葉県で大規模な停電を引き起こし、甚大な被害をもたらしました。これからの時期においては、台風が日本列島に上陸することは少なくありませんが、油断は禁物であり、引き続き注意が必要です。いつ来るか予測できない地震とは違い、台風は、テレビやインターネット、ラジオなどで情報を収集し、対策を講じることが出来ます。早めの避難に備え、常に最新の情報を得るよう心掛け、日頃から避難場所と避難経路を確認するとともに、非常持ち出し品の確認をしておきましょう。

「自分は大丈夫」ではない！

「正常化の偏見（正常性バイアス）」という言葉をご存じですか？これは、災害などで目の前に危険が迫っていても、「自分は大丈夫」、「どうせ大したことになるらない」などと考えてしまい、逃げ遅れの原因となる人間の心理のことを指します。

東日本大震災では、大津波警報が出ていたにも関わらず、7割の人がが自宅におり、避難していませんでした。これは、まさに正常化の偏見が働いた典型的な例と言われています。

人間誰しもが、この心理を持っているということを認識し、日頃から災害時にはどう対応すべきかを考え、異常が発生した場合には決して楽観視せず、冷静に行動することを心掛けましょう。

今まで大丈夫だったから
今回も大丈夫だろう！



Q. 火災報知器のベルが鳴りました。あなたは？

- (1) 火事だと思い、すぐ避難する。 →
- (2) 誤報かいたずらだと思い、避難せず様子を見る。 →

消防の明日を考える消防アイデアマン

奨励賞を受賞！

9月10日、京都市で開催された第59回全国消防長会東近畿支部消防研究会において、本消防本部からの作品である「バックアップロープ専用アタッチメントの考案について」が見事、奨励賞を受賞しました。

消防研究会とは、消防職員が日常業務の中で互いにアイデアを出し合い消防に関する機器を開発・改良したり、論文を発表するものであります。

県大会で優秀であった本作品が、この東近畿支部大会へ出場し、さらに、この大会でも優秀と認められたことにより、一般財団法人全国消防協会が行う消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文への応募作品として推薦されました。

ロープに装着した専用アタッチメントにしがみつくと要救助者
※要救助者が流れ着く位置に専用アタッチメントを移動させておく

確保ロープを引く救助隊員

△今回の作品は、河川で流された要救助者を救助するためのものであり、斜めに展開したロープ（赤色）に、今回考案した専用のアタッチメント（黄色）を装着することにより、そこへ要救助者が流れ着き、そのアタッチメント部分にしがみついた場合、パニック状態の要救助者でも移動が可能となり、水圧を利用し自然と岸に引き寄せられるというものです。また、専用アタッチメントの両側には、確保ロープ（青色）が設定されており、何らかのアクシデントが発生した場合でも、確保ロープを引くことにより、救助が可能となります。



新人消防士の登竜門を突破し 最高の仲間とともに スタートラインへ

仲間との絆 大きな財産に・

2019年6月の「こうか消防119」第15号でもお伝えした新人消防士11名が、約6箇月の滋賀県消防学校消防職員初任教育の全課程を修了し、甲賀広域行政組合消防本部に帰ってきました。

この初任教育については、今後、消防人として歩んでいく中で、住民はもちろん、自らの命を自ら守り、不撓不屈の精神を養うため、学校教官の厳しい指導のもと、規則正しい集団生活と徹底した教育訓練をおとして、新人消防士の心身の鍛練が図られてきました。

修業の日である9月26日には、今まで学んできた知識や技術を披露する実科査閲（総合訓練）を行いました。入校前とは別人のような顔つきで、気持ちのこもった大きな声、きびきびした動きに、招待された大勢のご家族や関係者一同から大きな歓声と拍手が上がっておりまして。

帰ってきた11名の消防士については、10月1日からそれぞれの消防署に配属され、市民の命や財産、地域の安全を守り抜くという強い意志を持ち、実際の災害現場で活動します。



⇒ 修了式の様子

「11月9日から15日まで」 の火災予防運動を 実施します！

甲賀広域行政組合消防本部・消防署では、空気が乾燥し、暖房器具を使用する機会が増え、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、住民のみなさんに対して、防火・防災について改めて考えていただくことを目的に、11月9日から15日までの間、秋の火災予防運動を実施します。

火災はちょっとした気のゆるみや不注意から多く発生します。ご家庭から火災を出さないよう、日頃から火の元、火の取扱いには十分注意しましょう。住宅防火のポイントなどについては、本組合ホームページのコンテンツをご覧ください。

2019年全国防火統一標語

ひとつずつ
いいね！で確認
火の用心

令和元年甲賀消防管内 災害発生状況 (9月末現在)	
火災	53件
救急	4,281件
救助	69件
その他	348件